

# 教育行政報告要旨

## 令和3年度の児童生徒数と学級数

小坂小学校が前年度と比較して11人減の152人、小坂中学校は4人増の87人、小・中学校合計で239人となりました。

また、小坂小学校の学級数は普通学級が6学級、特別支援学級が2学級で、どちらも前年度と同数です。小坂中学校は普通学級が3学級、特別支援学級が2学級で、どちらも前年度と同数です。

## 第48回鹿角小学校陸上競技大会

5月22日開催の「第48回鹿角小学校陸上競技大会」において、5年女子800mで澤田理央さんが大会新記録で優勝しました。

また、6年女子では走り幅跳びとジャベリックボール投げの2種目の合計で競うコンバインドBで小野寺爽さんが2位に入賞するなど、日頃の練習の成果を發揮してくれました。

今後とも学校と家庭が連携して新型コロナウイルス感染症予防

対策を実施しながら、児童と生徒の運動能力と体力の向上に取り組くみます。

## 第55回十和田湖山開き

6月6日に、55回目となる「十和田湖山開き」を行いました。昨年は新型コロナウイルス感染症のため神事のみでしたが、今年度は規模を縮小して参加者を町民に限定して実施しました。

参加者17人が観光案内協議会や野外活動クラブ、スポーツ推進委員会の皆さんの引率で、新緑の外輪山登山や湖畔の風景を楽しみました。大川岱に到着後は「樹恩の鐘」の下で神事を行い、今シーズンの安全を祈願しました。(関連記事9面)

本事業は、健康づくりや世代間の交流、自然に触れる機会として大きな意義があると考えていますので、今後も多くの町民に参加してもらえように取り組みします。



## 小坂七夕祭

昨年度は新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止とした「小坂七夕祭」は、七夕祭実

行委員会、七夕祭振興会で協議を重ね、秋田県の感染警戒レベルと町の状況を鑑みて8月8日に開催することにしました。実施内容は、山車の製作段階

から感染予防対策を行い、町内運行は実施せずに8日の夜に展示のみで開催することとします。今後の感染状況によっては中止の可能性もありますが、コロナ禍で不自由な生活を強いられ

## 令和2年度各会計の決算見込み

令和2年度は「第5次小坂町総合計画」の最終年に当たり、六つの基本目標のもと「ひと」と「まち」が輝く躍動する小坂」の実現に向けて、重点プロジェクトを中心に各施策に取り組みしました。

移住定住促進奨励事業、保育料の無料化、高校生までの医療費無料化、十和田湖和井内エリア整備、学校授業用タブレット

端末等購入、小坂小学校整備、町道改良、下水道整備のほか、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策、地域経済や町民生活を守る支援など積極的に施策を展開してきました。財政運営では、収入において町税、地方交付税ともに増となり、実質収支において1億円を超える黒字決算の見込みとなりました。

さらに、決算見込みにおいて剰余金を確保することができたので、機動的な施策推進の財源として、財政調整基金と減債基金をそれぞれ積み増したことから、令和2年度末の両基金を合わせた残高は、昨年度末より241万3千円多い14億7,227万円となったほか、公共施設等総合管理基金を新設して2億円を積み立てしました。

## 令和2年度各会計の決算見込み

<b>■一般会計</b>	
歳入	56億9,740万9千円
歳出	55億5,041万8千円
差引	1億4,699万1千円
<b>■国民健康保険特別会計</b>	
歳入	5億9,584万円
歳出	5億7,371万6千円
差引	2,212万4千円
<b>■後期高齢者医療特別会計</b>	
歳入	8,157万9千円
歳出	8,155万2千円
差引	2万7千円
<b>■介護保険特別会計</b>	
[保険事業勘定]	
歳入	8億1,015万7千円
歳出	8億 667万9千円
差引	347万8千円
[介護サービス事業勘定]	
歳入歳出とも	257万5千円
<b>■歯科診療所特別会計</b>	
歳入歳出とも	5,831万7千円
<b>■中小企業従業員退職金等共済事業特別会計</b>	
歳入歳出とも	496万3千円
<b>■菅原ヤエ奨学資金特別会計</b>	
歳入歳出とも	248万4千円
<b>■下水道事業特別会計</b>	
歳入	3億3,758万7千円
歳出	3億3,753万3千円
差引	5万4千円
<b>■小坂財産区特別会計</b>	
歳入	439万6千円
歳出	270万5千円
差引	169万1千円
<b>■水道事業会計</b>	
[収益的収支]	
収入	2億5,782万7千円
支出	2億5,057万9千円
差引	724万8千円
[資本的収支]	
収入	5,435万9千円
支出	1億8,150万4千円
差引	△1億2,714万5千円